

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月12日

上場会社名 滝沢ハム株式会社 上場取引所 東
コード番号 2293 URL https://www.takizawaham.co.jp
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）瀧澤太郎
問合せ先責任者（役職名）常務取締役管理本部長（氏名）山口輝（TEL）0282-23-5640
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	13,968	0.7	△221	—	△207	—	△289	—
2024年3月期中間期	13,877	△4.6	39	—	56	—	43	—

（注）包括利益 2025年3月期中間期 △314百万円（—%） 2024年3月期中間期 104百万円（—%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	△140.88	—
2024年3月期中間期	21.26	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	12,560	3,655	29.1
2024年3月期	13,600	4,011	29.5

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 3,655百万円 2024年3月期 4,011百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,800	2.1	△130	—	△102	—	△222	—	△108.11

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	2,102,000株	2024年3月期	2,102,000株
2025年3月期中間期	48,469株	2024年3月期	48,469株
2025年3月期中間期	2,053,531株	2024年3月期中間期	2,053,553株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想等のご利用に当たっての注意事項等については、添付書類3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結会計期間	6
中間連結包括利益計算書	7
中間連結会計期間	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、景気の緩やかな回復基調で推移しましたが、一方で物価の上昇による実質賃金の減少が続き個人消費は低迷いたしました。また、不安定な国際情勢や円安の影響によるエネルギーコスト及び原材料価格の高騰等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、消費者の生活防衛意識が高まり節約志向が高まる中で、引き続き厳しい事業環境となっております。

このような状況の中で、当社グループは安全安心な商品の安定供給を図ってまいりました。加工品販売では、5月に価格改定を行うとともに、取引先企業別対応により販売数量の増加を図り、個別商談会を実施いたしました。また、原価低減と生産性の向上を図りコスト削減に努めてまいりました。食肉におきましては、仕入れ先の見直し、生産ラインの見直しとコスト削減に努めてまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は、消費の低迷と販売競争が激化するものの、食肉の売上が堅調に推移し、139億68百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

損益面につきましては、価格改定やコスト削減により原材料価格の高騰を吸収しようと努めましたが、営業損失2億21百万円（前年同期は営業利益39百万円）、経常損失2億7百万円（前年同期は経常利益56百万円）、また、繰延税金資産の取り崩しもあり、親会社株主に帰属する中間純損失2億89百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純利益43百万円）となりました。

食肉加工品部門

食肉加工品部門につきましては、ハム・ソーセージ等の販売数量が減少いたしました。この結果、この部門の売上高は53億27百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

惣菜その他加工品部門

惣菜その他加工品部門につきましては、CVS向け惣菜品の売上が減少いたしました。この結果、この部門の売上高は26億40百万円（前年同期比1.7%増）となりました。

食肉部門

食肉部門につきましては、国産及び輸入の豚肉が減少しましたが、国産及び輸入の牛肉並びに一次加工品が増加いたしました。この結果、この部門の売上高は59億52百万円（前年同期比5.1%増）となりました。

その他部門

その他部門につきましては、外食部門等の売上高は47百万円（前年同期比35.1%減）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べ10億40百万円減少し、125億60百万円となりました。これは主に売掛金が5億95百万円、現金及び預金が4億60百万円減少したことによるものです。

当中間連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べ6億84百万円減少し、89億4百万円となりました。これは主に買掛金が4億5百万円、未払金が1億63百万円減少したことによるものです。

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ3億55百万円減少し、36億55百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する中間純損失の計上等により利益剰余金が3億30百万円減少したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末と比べ4億60百万円減少し、13億5百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動の結果支出した資金は、1億67百万円(前年同期は5億13百万円の収入)となりました。主な内訳は、売上債権の減少5億95百万円、減価償却費2億93百万円、仕入債務の減少4億5百万円、税金等調整前中間純損失2億12百万円、棚卸資産の増加1億28百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動の結果支出した資金は、2億5百万円(前年同期は36百万円の支出)となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出1億30百万円、無形固定資産の取得による支出71百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動の結果支出した資金は、86百万円(前年同期は2億78百万円の支出)となりました。主な内訳は、長期借入金の返済による支出3億6百万円、リース債務の返済による支出1億64百万円、長期借入れによる収入3億円、短期借入れによる収入1億25百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の業績予想につきましては、2024年11月8日に通期の業績予想を変更しております。詳細につきましては、2024年11月8日に公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,991,578	1,531,120
売掛金	3,222,883	2,627,257
商品及び製品	1,423,556	1,516,738
仕掛品	203,867	218,179
原材料及び貯蔵品	197,924	218,740
その他	24,827	38,466
貸倒引当金	△4,188	△3,412
流動資産合計	7,060,449	6,147,090
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,451,589	1,424,123
機械装置及び運搬具(純額)	324,846	313,948
土地	1,620,524	1,620,390
リース資産(純額)	791,683	677,737
その他(純額)	74,931	76,173
有形固定資産合計	4,263,574	4,112,372
無形固定資産	231,287	242,570
投資その他の資産		
投資有価証券	1,689,305	1,656,065
退職給付に係る資産	123,939	125,888
その他	246,574	290,378
貸倒引当金	△14,353	△14,216
投資その他の資産合計	2,045,465	2,058,115
固定資産合計	6,540,327	6,413,059
資産合計	13,600,776	12,560,149

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,747,512	2,342,323
短期借入金	2,968,482	3,064,103
リース債務	305,641	274,832
未払法人税等	62,837	25,956
賞与引当金	109,661	86,805
役員賞与引当金	3,769	-
その他	1,083,032	821,615
流動負債合計	7,280,936	6,615,636
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	870,373	893,567
リース債務	577,230	482,555
繰延税金負債	231,170	289,300
執行役員退職慰労引当金	11,693	13,541
退職給付に係る負債	298,550	294,600
その他	119,702	115,795
固定負債合計	2,308,720	2,289,360
負債合計	9,589,656	8,904,997
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,500	1,080,500
資本剰余金	684,424	684,424
利益剰余金	1,555,231	1,224,864
自己株式	△5,103	△5,103
株主資本合計	3,315,052	2,984,685
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	613,427	589,595
退職給付に係る調整累計額	82,639	80,871
その他の包括利益累計額合計	696,067	670,466
純資産合計	4,011,120	3,655,152
負債純資産合計	13,600,776	12,560,149

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	13,877,231	13,968,050
売上原価	11,757,726	12,076,731
売上総利益	2,119,504	1,891,319
販売費及び一般管理費	2,080,220	2,112,490
営業利益又は営業損失(△)	39,283	△221,171
営業外収益		
受取利息	62	55
受取配当金	17,601	17,160
受取賃貸料	15,588	14,170
補助金収入	664	1,397
その他	5,689	6,123
営業外収益合計	39,605	38,907
営業外費用		
支払利息	20,960	22,949
その他	1,224	2,737
営業外費用合計	22,184	25,687
経常利益又は経常損失(△)	56,704	△207,951
特別利益		
投資有価証券売却益	8,123	7
特別利益合計	8,123	7
特別損失		
固定資産除却損	79	2,857
投資有価証券売却損	-	1,260
減損損失	133	133
特別損失合計	213	4,251
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	64,614	△212,195
法人税、住民税及び事業税	20,956	7,846
法人税等調整額	-	69,254
法人税等合計	20,956	77,100
中間純利益又は中間純損失(△)	43,657	△289,296
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	43,657	△289,296

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	43,657	△289,296
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	59,698	△23,832
退職給付に係る調整額	704	△1,768
その他の包括利益合計	60,403	△25,600
中間包括利益	104,060	△314,897
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	104,060	△314,897

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間 純損失(△)	64,614	△212,195
減価償却費	338,646	293,470
減損損失	133	133
引当金の増減額(△は減少)	9,421	△25,690
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△824	△1,948
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△8,351	△7,893
受取利息及び受取配当金	△17,663	△17,216
支払利息	20,960	22,949
固定資産除却損	79	2,857
投資有価証券売却損益(△は益)	△8,123	1,252
売上債権の増減額(△は増加)	△449,596	595,765
棚卸資産の増減額(△は増加)	△42,963	△128,309
仕入債務の増減額(△は減少)	370,951	△405,188
未払消費税等の増減額(△は減少)	28,541	△28,951
その他	222,121	△210,388
小計	527,947	△121,353
利息及び配当金の受取額	17,663	17,216
利息の支払額	△21,158	△24,128
法人税等の支払額	△11,136	△39,404
営業活動によるキャッシュ・フロー	513,316	△167,670
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△27,618	△130,824
固定資産の除却による支出	-	△2,731
無形固定資産の取得による支出	△20,656	△71,788
投資有価証券の取得による支出	△2,389	△3,669
投資有価証券の売却による収入	10,467	2,874
貸付けによる支出	△300	△150
貸付金の回収による収入	3,908	311
定期預金の増減額(△は増加)	△1	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,590	△205,980
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	30,000	125,000
長期借入れによる収入	200,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△272,426	△306,185
リース債務の返済による支出	△236,062	△164,723
配当金の支払額	△7	△40,900
財務活動によるキャッシュ・フロー	△278,495	△86,809
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	198,230	△460,459
現金及び現金同等物の期首残高	1,701,942	1,765,838
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,900,173	1,305,378

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、食肉加工品・惣菜その他加工品の製造及び販売、食肉の加工及び販売並びにこれに付随する業務を事業内容としており、これらを統合し食肉及び食肉加工品の製造・販売を単一のセグメントとして事業を行っております。そのため、セグメント情報については記載を省略しております。